

沿革(抄)

- 明治 6年 和徳学校創立される
- 明治 9年 大海用学校と改称される
- 明治22年 新蟹江尋常小学校と改称される
- 昭和16年 新蟹江国民学校と改称される
- 昭和22年 新蟹江小学校と改称される
- 昭和27年 校旗樹立
- 昭和28年 サトウハチロー作詞、山田耕筰作曲の校歌発表会が山田耕筰氏を招いて行われる
- 昭和34年 伊勢湾台風により被害をうける
- 昭和36年 プール竣工式が行われる
- 昭和41年 健康優良学校県1位表彰をうける
- 昭和54年 校訓碑が建てられる
- 昭和58年 西館(体育館)竣工式が行われる
- 平成 7年 プールシャワーが温水化される
- 平成 9年 コンピュータ教室完成
- 平成11年 東グラウンド完成
- 平成14年 宇佐美江中先生より「不二」寄贈される
- 平成16年 本館の大改修(耐震工事、外装塗装、エレベータ設置)が行われる
- 平成17年 黒川紀章先生を招いて、特別授業が行われる
- 平成19・20年 文部科学省「小学校における英語活動等国際理解活動推進事業」拠点校
- 平成26・27年 海部地方教育事務協議会委嘱「生活科・総合的な学習」研究
- 平成29年 全ての普通教室にエアコンが設置される
- 平成30年 非常階段塗り替え工事が行われる
- 令和 元年 第一音楽室にエアコンが設置される
コンピュータ教室の機器が入れ替えられる
- 令和 2年 図書室整備(電子システム化)
全校児童に対しタブレット端末が導入される
- 令和 3年 東館トイレ乾式化工事が行われる